

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	「入居者様に向けて発している言葉や語調、態度が、誇りやプライバシーを損ねていないか」については、自分ではなかなか気づき難く、また、対応についても一人では解決できないこともある。	一人ひとりの権利を保障し、人格を尊重した対応が全ての職員ができるようになる。	職員が入居者様に向けて発している言葉の内容や語調等が、誇りを傷つけたり、プライバシーを損ねるものになっていないか、対応は適切か等、毎月の会議の議題にあげて確認、協議していく。一年間、継続して取り組んでいく。	12ヶ月
2				根拠に基づいたケア、対応ができるように専門性の向上に向けた研修を受ける。(認知症介護実践研修、認知症介護実践リーダー研修、事例検討会、接遇研修会、認知症ケア学会研修会等)	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。